

とまこまいしびじゅつはくぶつかん  
 苦小牧市美術博物館の  
 魅力を伝える

# まごま

第10号  
 2014年7月

## こども広報部 新メンバー 決定!!



2014年度  
 のこども広報部の  
 活動がスタートし  
 ました。『まごま  
 第1号を作った時  
 から参加し、今年  
 も続けてくれるの  
 名と新しく加わ  
 った6名のこども  
 記者

者が、アर्टイ  
 ストや学芸員と  
 いっしょに、  
 苦小  
 牧市美術博  
 物館の展覧会  
 やアर्टイベン  
 トなどを取材し、  
 面白いと感  
 じたことを皆  
 さんにお伝えし  
 ていきます。

《2014年度 こども広報部記者》

- 荒井 楓くん (中1年)
- 荒井 聖さん (樽前小5年)
- 伊藤 なつみさん (東小5年)
- 菊池 りのさん (美園小6年)
- 龜卦川 梨さん (明野小6年)
- 熊谷 陽奈さん (錦岡小4年)
- 熊谷 理菜さん (日新小6年)
- 黒滝 直人くん (樽前小3年)
- 浜明日美さん (沼ノ端小6年)
- 本多 こころさん (東小5年)
- まの場 翔くん (沼ノ端中2年)
- 麦島 怜奈さん (東小5年)
- 山田 愛佳さん (北光小4年)
- 山田 和佳さん (樽前小3年)
- 山本 舞羽さん (美園小5年)

イベント会場などで『まごま』の  
 記者を見かけたら、取材への協力を  
 よろしく願います。すまじな笑顔の  
 写真が撮れたら、あなたも『まごま』  
 にのるかもー。

# こうほう ぶ き しゃしょうかい こども広報部記者紹介

だいいちだん  
第一弾!

むさしま れいな きしや しゅみは  
麦島 怜奈記者の趣味は  
えをか かくこと、ひと どうぶつをか かくそう  
絵を描くことで、人や動物を描くそう  
です。好きな色はピンク、黄色、水色、朱色  
です。『びとこま』に入った理由は、前から参加  
していた伊藤なつみ記者に誘われたからです。

くろたけ ひとと きしや  
黒滝 直人記者は、ピアノ  
と英語を習っています。好きなテレビ  
は男はつらいよで、理由は出てくる人の会話  
が  
面白からです。趣味はキャッチボール。好きな  
食べ物は納豆、豆の味がして美味しいからです。

やまだ わか きしや  
山田 和佳記者は、  
ピアノと英語とラグビーを習っています。  
得意なことはピアノ、好きな食べ物はツナマヨおに  
ぎりです。趣味はラグビー、好きなテレビは名探偵コナン、  
好きな色は黄色で、好きな動物はリスだそうです。  
本が好きでルルとララシリーズがとくに好きです。  
びとこまは、今年から初めて参加です。

くまがい りな きしや  
熊谷 理菜記者の  
好きな食べ物は肉と米、習い事は  
英語と習字です。趣味はゲームで、  
とくにパズドラが好きです。緑色が好  
きでテレビは、関ジャニ∞の  
仕分け∞が好きだ。

またば しやう きしや  
的場 翔記者の好きな  
スポーツはサッカー、好きな曲はいきも  
のがかりの『ありがとう』です。好きな食べ物は  
ハスカップだそうです。物を作ったり、本を読むのが  
趣味です。好きな教科は理科。きれいな食べ物はあまり  
ないそうです。きれいな食べ物が無いのがすごいと思  
いました。やさしい、メガネが似合うお兄さんです。

やまもと まう きしや  
山本 舞羽記者の習い事は、  
プールとピアノ、そろばん、バドミントン、  
いけばなです。趣味は顔文字や絵文字を書くことで、好き  
なテレビは妖怪ウォッチです。好きな食べ物はお肉で、得意  
なことは計算と絵を描くことで、好きな本は迷宮ヶ丘、  
ミステリー系の本です。ベテラン記者なので、  
これからもがんばってほしいです。

くまがい はるな きしや  
熊谷 陽菜記者は、  
とってもかわいい。好きな本は  
小説など、好きな食べ物はカレー  
きれいな食べ物はグレープ  
フルーツ、水泳と習字を  
習っています。

きくち りの きしや  
菊池 りの記者の  
好きなことはアニメを見ること。  
習い事はピアノとガールスカウトと英語  
です。一番好きな食べ物はバームクーヘン  
です。きれいな食べ物はウメとお好み  
焼きなどです。



# 宮沢賢治の世界をアートする2014 ～佐藤国男の版画を中心に～

古小牧市美術館では、2014年5月3日(土)から6月29日(日)の間、「宮沢賢治の世界をアートする2014」が開催され、宮沢賢治をテーマにした佐藤国男の版画作品をたくさんの方が楽しみました。



絵・山本舞羽

『宮沢賢治の世界をアートする2014』では、佐藤国男さんという版画家

が、宮沢賢治の作った詩や話を元に、版画、五十六点が展示されました。

宮沢賢治の十二の話を版画にしてい

ました。佐藤国男さんは、宮沢賢治の本の挿絵も作っているんです。

『宮沢賢治の世界をアートする2014』が開催されたのは、宮沢賢治が

苦小牧に来て九十年経ったからだよ。

僕が気に入った作品は、『かしばやし』の夜(踊り)です。理由は、木と二人の人が楽しそうに踊っている感じがいいと思ったからです。(的場翔)

☆☆☆☆☆

私は今回の作品展で、『かしばやし』の夜』が気に入りました。理由は、月明かりや星の明かりがペンキや青、黄、白とたくさんの色を使っている。とても明るくて楽しい夜なんだなあと感じたからです。木や月にそれぞれ顔があったことも絵全体を明るく見せているんだなあとと思いました。私は、この本を読んだことがないので、図書館で借りて読んでみたいと思います。(山本舞羽)

☆☆☆☆☆

ぼくが見たのは、『銀河鉄道の夜(始発)白鳥野』です。よかったです。星

座がきれいだったよ。2005年に出来た作品です。ツリーが可愛くてあったのよ。冬の夕焼けでした。人がたんぱんぱん

宮沢さんは、1896年、岩手県棒貫郡里川口村、今の花巻市豊沢町に生まれました。修学旅行で、苦小牧に来たときに書いた『牛』という詩の中にバルブ工場(王子製紙)が出てきていました。

佐藤国男さんは1952年北檜山町、今のせたな町檜山高校卒業後、上京しました。すいこなで思いました。理由は、いろいろな作品を作っているからです。(黒沢直久)

☆☆☆☆☆

絵・本多こころ



# Galaxy



の用紙(100円)と『銀河賢治の世界をマート  
の2014』の2冊を思いに行きました。  
『銀河賢治の物語を佐藤国男さんが版画にして色  
紙で作りました。木で作った2冊の2冊です。  
額も手作りのものです。文房具もすべて手作  
りです。』

なぜ、この美術展が行われたのか。それは、  
『銀河賢治が故郷に帰ってきた10周年のお祝  
い』です。版画だけではなく、英語の  
資料もあつきました。『銀河賢治が書いた原稿の  
1冊も展示しています。』

見たらめめらなななな、いつも面白く展示  
した。(浜田明美)

☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆

『銀河賢治の作品』、『好きなのは』『注文  
の多い料理店』は、『1冊の犬が、最後に紳士  
を助ける場面が好きです。』

『銀河賢治の作品』ですが、絵は佐藤国男さんが  
本を彫って作っています。作品を見る木目がつ  
いてきました。

『銀河賢治の原稿の1冊が面白い』『マロウの  
ローシム』『銀河鉄道1号の夜』がおすすめです。  
(谷崎菜)

☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆

この展示は、『銀河賢治』の独自の物語  
を、いっしょに見てほしい、という思いで  
この版画を作っています。佐藤国男さんは、も  
と大工さんだったので、いつも手先が器用な  
人だと思われました。額も手作りの作品です。模  
様が、色紙で描きました。『銀河賢治の世界を  
マート(100円)と『銀河賢治の世界をマート  
(100円)』の2冊を思いに行きました。

一番すてきたなと思つた作品が木版画の  
『銀河鉄道1号の夜(大熊座)』だ。と、い  
思つたのが花びんに入った花だ。一本一本が  
も、絵が、いっしょに描いて、いっしょに  
と、思つた。

た。『銀河鉄道1号の夜』は、本もあつて、本は  
全部が木版画です。『銀河賢治の世界をマ  
ート(100円)と『銀河賢治の世界をマート  
(100円)』の2冊を思いに行きました。



花の色がきれいでした。

汽車が夜に走っているのが、とても好きです。(三)

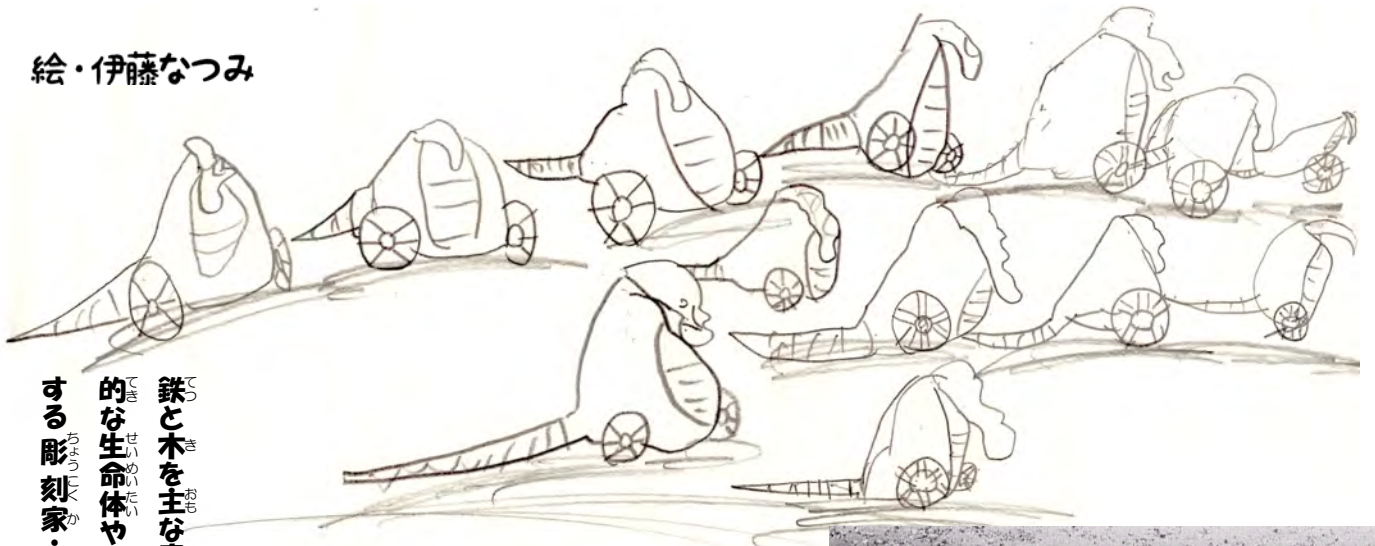


☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆

今回見たのは、『銀河賢治の世界をマート』  
2014』。『銀河賢治』のお話を版画にしたの  
は、佐藤国男さん。佐藤国男さんは、版画の  
だけでなく、額づちも作っています。版画は、  
絵が、いっしょに描いて、いっしょに  
と、思つた。『銀河賢治の世界をマート  
(100円)と『銀河賢治の世界をマート  
(100円)』の2冊を思いに行きました。

山猫工房  
KUNYOJATO

絵・伊藤なつみ



なつみ

鉄と木を主な素材として機械的な生命体やオブジェを制作する彫刻家・首藤晃さんの

古小牧市美術館で  
は、中庭とその  
まわりのスペース  
でも、  
作品を展示している  
ます。  
今、展示しているのは、

古小牧市美術館 中庭展示 Vol.03

# 首藤 晃

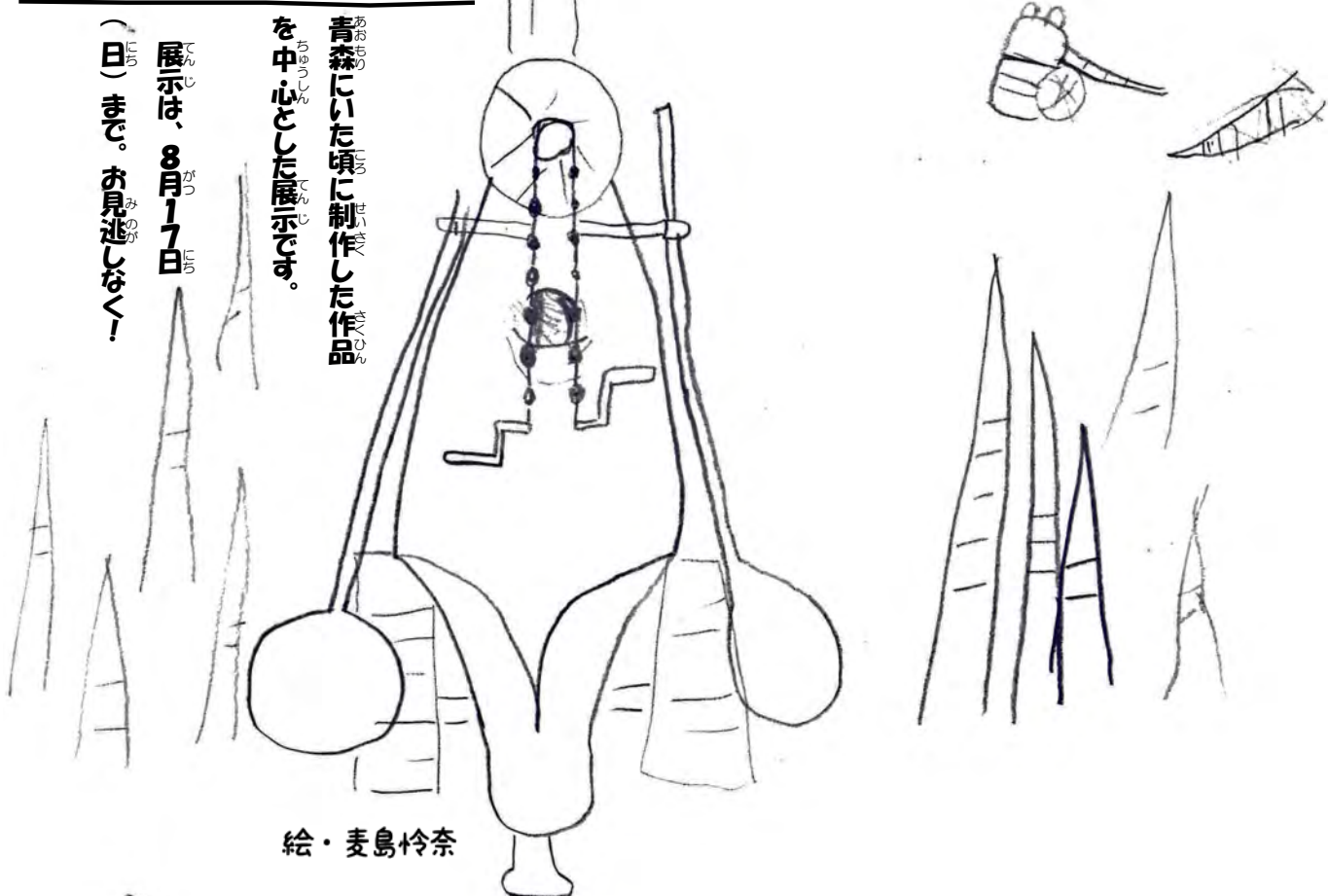
# 再生

Rebirth

今回のテーマは「再生」で

首藤さんは北海道北広島市出身で、弘前大学を出て、青森で活動していましたが、現在は北海道で活動しています。

私たちの現実世界とは違う世界です。  
動き出しつつある作品は、  
怖くも見えるし、かわいくも見える。  
今、展示しているのは、  
首藤さんは北海道北広島市出身で、弘前大学を出て、青森で活動していましたが、現在は北海道で活動しています。



青森にいた頃に制作した作品を中心に展示します。

展示は、8月17日(日)まで。お見逃しなく！

絵・麦島怜奈

# 青森県立 美術館 コレクション展 アオモリ・アヴァンギャルド 堆積する創造のエネルギー

7/19 - 9/15  
Csat MOND  
9:30 - 17:00

棟方志功  
寺山修司  
奈良美智

苫小牧市美術博物館

## イベント☆イロイロ

ワークショップ「アニメーションをつくろう」

8/9 (土) 13:00~16:30

講師：伊藤隆介 (美術・映像作家/北海道教育大学教授)  
対象：小学生以上 (小3以下は保護者同伴) 5名

ギャラリーツアー

8/23 (土)、9/6 (土) 13:30~14:00

講師：細矢久人 (苫小牧市美術博物館学芸員)  
対象：どなたでも 30名

美術講座「ワークショップ：棟方志功に学ぶ木版画制作」

9/7 (日) 10:00~15:00

講師：上田政臣氏 (札幌芸術の森クラフト工房 版画専門員)  
対象：中高生以上 ※小学生の参加は要相談 20名  
参加料：500円 (材料費)

夏休み子どもウィーク

わくわくギャラリーツアー

8/12 (火) ~8/17 (日) 14:00~14:20

対象：小学2年生以上 30名

夏休み子どもウィーク

オープンアトリエ「へんてこ生物をつくろう」

8/12 (火) ~8/17 (日) 10:00~16:00

対象：どなたでも



今回の特別展では、青森県立美術館のコレクションがやってきます。

個性豊かな芸術家が多い青森。棟方志功や寺山修司といった名前は、みなさんのお父さんやお母さんにはなじみがないかもしれません。にらみつけるような表情をした女の子や犬を描いた奈良美智の作品、そして絵本「11匹のねこ」シリーズで知られる馬場のぼるの絵本の原画(※)など、みなさんも楽しめる作品も展示します。展覧会にあわせて様々なイベントもおこなうので、夏休みはぜひ家族や友達と一緒に美術館へ遊びにきてください!

(※)原画とは、印刷されるときのものになった絵のこと。



とまこまい  
苦小牧に  
アーティストが  
やってくる!

たるほえあーていおらす  
～樽前arty+ によるアーティスト・イン・レジデンスプログラム「AIR+」～  
えあーおらす

とまこまいし、たるまえ、えあーおらす  
古小牧市の樽前で「AIR+」という活動が始まりました!

AIRは、アーティスト・イン・レジデンスの頭文字を取ったもの。アーティスト・イン・レジデンスというのは、アーティストが町にやってきて、その町でひと時の間暮らしながら作品づくりをすることや、そんな活動を支える仕組みのことです。簡単にいうと…アーティストが古小牧にやってきて、古小牧で作品を作る、ってことです。

この夏は、さっそくいろいろなアーティストがやってきます!もう来てます!あなたも、もう会ったかも! 完成した作品を見たかも!

「AIR+」第一弾のアーティストは、文化公園アートフェスティバルの作品展示で呼ばれてきた狩野哲郎さん、L PACKの小田桐 奨さんと中嶋哲矢さん。すでに古小牧にやってきて、市民文化公園エリア・サンガーデンで制作した作品を展示中です。サンガーデンで作品を探してみよう!

「AIR+」に参加するアーティストたちは、古小牧にいる間、樽前山観音寺の釣鐘堂近くの一軒家で暮らし、ギャラリーレオなどで作品づくりに取り組みます。

どんなアーティストがやってくるのか、どんな作品を見せてくれるのか、お楽しみに!

製作 : 苦小牧市美術博物館 こども広報部、NPO 法人樽前arty プラス  
取材 : 荒井 楓、荒井 聖、伊藤 なつみ、菊池 りの、亀卦川 菜、熊谷 陽奈、熊谷 理菜、黒滝 直人、浜 明日美、本多 こころ、的場 翔、麦島 怜奈、山田 愛佳、山田 和佳、山本 舞羽  
編集 : 小河 けい  
発行 : 苦小牧市美術博物館  
(お問合せ) 〒053-0011 苦小牧市末広町3丁目9番7号  
tel 0144(35)2550 fax 0144(34)0408  
HP <http://www.city.tomakomai.hokkaido.jp/hakubutsukan/>  
e-mail [hakubutsukan@city.tomakomai.hokkaido.jp](mailto:hakubutsukan@city.tomakomai.hokkaido.jp)

(^v)/ 協力をお願い (^v)

「こども広報部」の記者であることを証明するカードを提示された方は、取材へのご協力をお願いします。疑問点や編集長おこちゃんかくにんなど、ひつよう、ばあい、確認等が必要な場合、博物館までご連絡を

お願いします。

感想などメッセージをお待ちしています!



とまこまい  
**苫小牧に  
 アーティストが  
 やってくる!**

～樽前arty+ によるアーティスト・イン・レジデンスプログラム「AIR+」～

とまこまいし たるまえ えあーぶらす かつどう はじ  
**苫小牧市の樽前で「AIR+」という活動が始まりました!**

AIRは、アーティスト・イン・レジデンスの頭文字を取ったもの。アーティスト・イン・レジデンスというのは、アーティストが町にやってきて、その町でひと時の間暮らしながら作品づくりをすることや、そんな活動を支える仕組みのことです。簡単にいうと…アーティストが苫小牧にやってきて、苫小牧で作品を作る、ってことです。

この夏は、さっそくいろいろなアーティストがやってきます!もう来てます!あなたも、もう会ったかも! 完成した作品を見たかも!

「AIR+」第一弾のアーティストは、文化公園アートフェスティバルの作品展示で呼ばれてきた狩野哲郎さん、L PACKの小田桐 奨さんと中嶋哲矢さん。すでに苫小牧にやってきて、市民文化公園エリア・サンガーデンで制作した作品を展示中です。サンガーデンで作品を探してみよう!

「AIR+」に参加するアーティストたちは、苫小牧にいる間、樽前山観音寺の釣鐘堂近くの一軒家で暮らし、ギャラリーレオなどで作品づくりに取り組みます。

どんなアーティストがやってくるのか、どんな作品を見せてくれるのか、お楽しみに!

製作 : 苫小牧市美術博物館 こども広報部、NPO 法人樽前arty プラス

取材 : 荒井 楓、荒井 聖、伊藤 なつみ、菊池 りの、亀卦川 菜、熊谷 陽奈、熊谷 理菜、黒滝 直人、浜 明日美、本多 こころ、的場 翔、麦島 怜奈、山田 愛佳、山田 和佳、山本 舞羽

編集 : 小河 けい

発行 : 苫小牧市美術博物館

(お問合せ) 〒053-0011 苫小牧市末広町3丁目9番7号

tel 0144(35)2550 fax 0144(34)0408

HP <http://www.city.tomakomai.hokkaido.jp/hakubutsukan/>

e-mail [hakubutsukan@city.tomakomai.hokkaido.jp](mailto:hakubutsukan@city.tomakomai.hokkaido.jp)

(^v)/ 協力をお願い (^v)

「こども広報部」の記者であることを証明するカードを提示された方は、取材へのご協力をお願いします。疑問点や編集長おこちゃんかくにんなど、ひつよう ばあい 確認等が必要な場合、はくぶつかん れんらく 博物館までご連絡を

お願いします。

感想などメッセージをお待ちしています!

